

函 企 交 施

令和7年(2025年)2月4日

経済建設常任委員会委員 各位

函館市公営企業管理者

企業局長 手塚 祐一

参考資料の配付について

このことについて、令和7年2月3日(月)に発生した車両発煙(水蒸気)の概要について、別紙のとおり資料を配付いたします。

(企業局交通部施設課 52-1274)

令和7年2月3日発生の車両発煙（水蒸気）の概要について

- 1 発生日時 令和7年2月3日（月）午後8時27分
- 2 天 候 みぞれ
- 3 発生場所 函館駅前停留場内（復線）
- 4 車 両 2001号
- 5 運行障害 約15分（影響人数 約60人）

6 状 況

函館駅前停留場において、運転士が乗降案内を行っていた際、当該車両の降車扉の床付近から煙および焦げた臭いが発生した。

7 対 応

- ・ステップヒーター付近からの発煙であったことから、運転士はステップヒーターのスイッチを切り、安全確保のため乗客を降車させることとした。
- ・発煙については、消防署員の放水による対応により収まった。
- ・乗客約20名のうち、1名が体調不良を訴え救急車で夜間急病センターに搬送されたが、検査の結果異常はなく、当局職員が面談し、体調の回復を確認した上で帰宅していただいた。
- ・消防および警察の現場確認のため、引き続き15分程度停車し、終了後、車両移動の了承を得た。
- ・当該車両を移動させるため、後続の電車の乗客に函館駅前停留場にて降車していただき、当該車両を押し戻した。
- ・営業運転ができなくなった2両の乗客については、さらに後続の電車に案内し、乗車していただいた。
- ・帰庫後、消防による当該車両の検分が行われた結果、電線等の損傷は見られるものの火災には至っていないとのことであった。

8 推定原因

ステップヒーター回路の電線が乗車扉床下にてショートした結果、降車扉床下のステップヒーターが過電圧となり、ステップ踏板が過熱し、周囲の水を蒸発させ、水蒸気が発生したと推定される。

9 再発防止策

当該箇所の電線がショートしないよう、電線の固定方式を変更するほか、同構造車両5両を点検し、必要に応じて同様の措置を講じる。